

2017年(平成29年度)複数年サイクル点検評価レポート【施策評価】

分野名	Ⅲ 魅力と活力ある快適な地域づくりの推進	施策No.	31	施策名	歴史的・文化的環境の形成
-----	----------------------	-------	----	-----	--------------

目的、内容	以下の取組みにより、都市の魅力や地域の活力づくりを推進 <ul style="list-style-type: none"> ・府内の有形、無形の歴史的・文化的資源を保全し継承する ・豊かな歴史、食や芸能等の特徴ある文化の観光やまちづくりの分野への活用 ・百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた取組みを推進 				
副次的効果、外部効果等					
関係法令、行政計画等	文化財保護法、大阪府文化財保護条例				
国等の政策、社会情勢等					
(参考) 「講じた施策」に記載した施策事業コスト	2014年度(決算額)(千円)	2015年度(決算額)(千円)	2016年度(決算見込額)(千円)		
	0	0	10,989		
	※各年度で「講じた施策」への掲載事業が異なることから、新規事業の有無等に関わらず、年度間でコストの増減がある。				
取組指標及び実績 (施策効果の定量評価)	名称	把握方法	実績		
①	指定文化財件数	環境白書巻末データ	2014年度末 国指定等文化財 785件、府指定等文化財 477件 2015年度末 国指定等文化財 788件、府指定等文化財 479件 2016年度末 国指定等文化財 793件、府指定等文化財 485件		
施策の進捗状況	施策の内容	進捗状況※	主な事業の名称	事業内容・実施状況等	
	豊かな歴史、食や芸能等の特徴ある文化の観光やまちづくりの分野への活用	☆☆	大阪ミュージアム構想※現在の事業名は「大阪ミュージアム推進事業」	『「明るく」「楽しく」「わくわく」するまち・大阪』を実現するため、まち全体を「ミュージアム」に見立て、魅力的な地域資源を発掘・再発見し、磨き・際立たせ、結びつけることにより、大阪のまちの魅力を内外に発信	
	百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録の取組み	☆☆		百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を応援する府民会議設立(2015年12月) 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録のための推薦書(原案)を文化庁に提出(2017年3月) 首都圏への情報発信を含め、登録に向けた機運醸成の取組みを実施。	
	未指定の歴史的文化的遺産の保存	☆☆	埋蔵文化財緊急調査事業	発掘調査の実施 2014年度 8件、2015年度:10件、2016年度:5件	
	指定文化財等の保全・活用と次世代への継承	☆☆	指定有形文化財等保存事業、指定文化財等管理事業	府指定文化財の保存修理等への補助 2014年度 国、府指定文化財建造物の保存修理12件、指定文化財(史跡等)管理62件 2015年度 国、府指定文化財建造物の保存修理18件、指定文化財(史跡等)管理68件 2016年度 国、府指定文化財建造物の保存修理13件、指定文化財(史跡等)管理69件	
	歴史的文化的遺産にふれる場と機会づくり	☆☆	博物館等の運営	府立近つ飛鳥博物館・近つ飛鳥風土記の丘、府立弥生文化博物館の運営 2014年度 入館者数 計169,101人、 2015年度 入館者数 計165,563人、 2016年度 入館者数 計145,066人	
	※進捗状況:☆☆☆計画以上の進捗/☆☆計画どおり/☆計画どおりではない				
評価		評価	理由等		
	施策目的の達成状況	計画どおり進捗	文化財の保存・活用事業、歴史的文化的遺産に触れる場・機会づくり、百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録の取組みの各事業について、計画どおり実施されている。		
	事業・工程の進捗状況	想定どおり進捗			
計画見直し又は改善事項		見直し・改善点の有無	見直し・改善点の内容等		
	目標	—			
	本文	無			
	工程表	—			
	その他の改善事項	無			
関係課室	府民文化部、教育庁				

環境総合計画部会委員による点検(所見)	点検評価手法の適正さについて	評価結果について	計画の見直し又は改善方針について